



ただいま。

このひと言のために、旅に出る。

男はつらいよ 50

お帰り 寅さん

12.27

困ったことがあったらな、風に向かって俺の名前を呼べ。

おじさん、どっからでも飛んできてやるから

——車寅次郎——

ここには人生が、そして歴史がある。

50年の歳月を歩んだ“あの人”が帰ってくる。

かつて日本中を笑いと涙で包み、国民的人気を誇った映画シリーズ『男はつらいよ』。
テキ屋稼業を営む主人公・車寅次郎、通称“寅さん”が、
旅先から故郷の柴又に戻ってきては、家族や恋したマドンナを巻き込み、騒ぎを起こす。
破天荒で、変わり者で、自由奔放。
でも、その温かく優しい人柄に誰もが魅了され、愛され続けた——

そして、第一作の公開から50年。
シリーズ最新作が、『男はつらいよ』の生みの親・山田洋次監督自身も驚く
“今まで観たことのない”奇跡の映画として誕生する。

窮屈で生きづらい時代。大人になっても悩み多き時代。
ずっと待ち望んでいた人も、これから初めて出会う人も、
この冬、帰ってくる寅さんに笑い、泣き、そして励まされる。
「生まれ来てよかったと思うことが、そのうちあるさ」

STORY

小説家の満男（吉岡秀隆）は、中学三年生の娘と二人暮らし。
最新著書の評判は良いが、次回作の執筆にはいまいち乗り気になれないモヤモヤした日々。
なぜか夢の中には、初恋の人・イズミ（後藤久美子）が現れて悩みだす始末。
そんな時、妻の七回忌の法要で柴又の実家を訪れた満男は、
母・さくら（倍賞千恵子）、父・博（前田吟）たちと昔話に花を咲かす。
いつも自分の味方でいてくれた伯父・寅次郎（渥美清）との、騒々しくて楽しかった日々。
あの寅さんへの想いが、蘇る——

記念すべきシリーズ50本目となる本作は、
くるまやの面々の“今”を新たに描く映像と、
4Kデジタルで蘇る寅さんの映像が紡ぎ合う、
新たな「男はつらいよ」の物語

男はつらいよ 50 お帰り 寅さん

渥美清 / 倍賞千恵子 吉岡秀隆 後藤久美子 前田吟 池脇千鶴 夏木マリ 浅丘ルリ子
美保純 佐藤蛾次郎 桜田ひより 北山雅康 カニング竹山 濱田マリ 出川哲朗 松野太紀 林家たま平 立川志らく 小林稔侍 笹野高史 橋爪功
原作・山田洋次 脚本・山田洋次 朝原雄三 音楽・山本直純 山本純ノ介
主題歌・「男はつらいよ」渥美清 / オープニング 桑田佳祐
監督・山田洋次

配給 松竹株式会社 torasan.jp/movie50/ 特別協賛 本多グループ スミフルジャパン スターグループ あずは銀行 芙蓉総合リース ©2019松竹株式会社

